

— VALETON —

DAPPER Mini



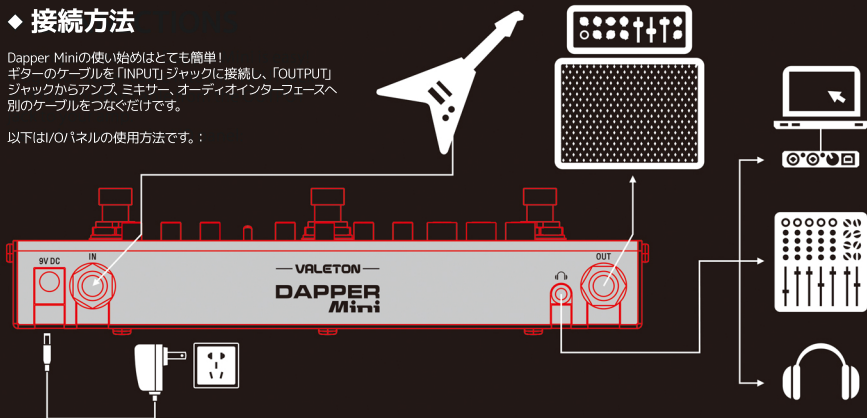
取扱説明書

Dapper Miniは、ギターに必要なエッセンスをすべて備えた非常に強力なエフェクトストリップです。本マニュアルをお読みいただき、Dapper Miniを最大限に活用してください。

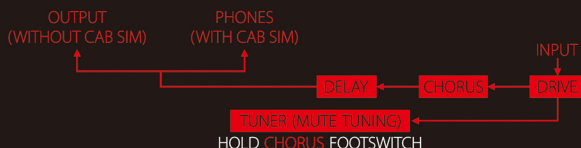
◆ 接続方法

Dapper Miniの使い始めはとても簡単！
ギターのケーブルを「INPUT」ジャックに接続し、「OUTPUT」ジャックからアンプ、ミキサー、オーディオインターフェースへ別のケーブルをつなぐだけです。

以下はI/Oパネルの使用方法です。:



◆ シグナルパス



◆ モジュール (信号の経路)

TUNER

スピーディーに素早く正確なチューナーを使ってチューニングを行います。コーラスモジュールがチューナーとして作動している間は、正確にチューニングできます。リバーブモジュールのON/OFFスイッチを長押しすると、ミュートになります。



7つのバイカラーLEDは、現在の音名を表示します。
ナチュラル (♮) の音は青で表示され、シャープ (♯) の音は緑で表示されます。

音程が低い (赤)
音程が合っている (緑)
音程が高い (赤)

3つのLEDは、音程が合っているかどうかを表示します。



DRIVE

DRIVEモジュールは、オーバードライブとディストーションを組み合わせたエフェクトです。
トグルスイッチを使って、「Slick Honey (滑らかで甘い)」と「Mean Dirt (荒たく至んだ)」の2つのモードを切り替えることができます。

- ODモード (オーバードライブ) では、暖かく分厚いオーバードライブサウンドが得られます。
- DISTモード (ディストーション) では、クラシックなブリティッシュ系のハイゲインサウンドが楽しめます。

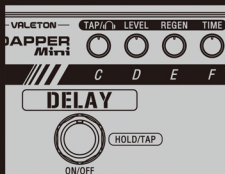
コントロール
OD/DIST トグルスイッチ: オーバードライブ (OD) モードとディストーション (DIST) モードを切り替え
VOL (ボリューム): 出力音量を調整
TONE (トーン): 音の明るさ (高音域) を調整
GAIN (ゲイン): 歪みの強さ (入力感度) を調整



CHORUS

CHORUSモジュールに切り替えることで、サウンドをまったく新しい次元へと導くことができます。
RATE (レート) ノブとDEPTH (デプス) ノブを調整して、クリン・トーンに厚みを加えたり、歪みサウンドに奥行きと広がりを持たせたりすることが可能です。

コントロール
LEVEL (レベル): コーラスエフェクトの音量を調整
RATE (レート): コーラスの揺れの速さを調整
DEPTH (デプス): コーラスの揺れの深さ (強さ) を調整



DELAY

アナログ風の音色を持つ DELAY (ディレイ) モジュールを使えば、リフやソロに温かみのあるクリアな反響音を加えてサウンドに厚みを持たせることができます。フットスイッチを長押しすると、タップデンが機能が有効になります。
演奏中の曲のリズムに合わせてスイッチをタップすると、TAP/PHONES LEDが点滅し、設定したディレイタイムを視覚的に示します。もう一度フットスイッチを長押しすると、ノブによるデンが設定モードに戻ります。
最大ディレイタイムは、1000ms (1秒) です。

コントロール
LEVEL (レベル): ディレイエフェクトの音量 (エフェクト音のミックス具合) を調整
REGEN (リジェン): ディレイのフィードバック (反響回数) を調整
TIME (タイム): ディレイタイム (音が繰り返されるまでの時間) を調整



PHONES

PHONES端子 (アンバランス) にイヤホン接続すれば、サイレント・ジャムが可能です。
この端子にはキャビネットシミュレーターが内蔵されているため、ヘッドホンに直接接続しても、まるでアンプスタックを通しているかのようなサウンドが得られます。
また、この端子からラインアウトとして接続すれば、ダイレクト録音やPAシステムへの直接出力も可能です。



TAP/PHONESノブを使って、ヘッドホン出力の音量を調整できます。



◆仕様

電源仕様: 9V DC センターマイナス
消費電流: 110mA
寸法: 197mm (奥行) × 65mm (幅) × 42mm (高さ)
重量: 417g